かしこく　やさしく　たくましく

国際感覚を身に付け，確かな学力と人間性を備えた児童生徒の育成

めざせ！南十字星

笑顔があふれ，しあわせを感じられる学校

学 校 便 り

令和５年 ６月行事特集号

ヨハネスブルグ日本人学校

ふれあいウィーク　大特集！

６月１３日火曜日から１５日木曜日にかけて，小学部１年から４年生まで「ふれあいウィーク」を行いました。１日目と２日目は，校外に出かけました。１日目のアクロブランチでのアスレチックは，挑戦しがいのある本格的なものです。ハーネスをしっかりとつけて，ちょっと難しいと感じた遊具にも取り組みました。おいしい食事の後は，ローリーパーク動物園に行きました。全校遠足で，ヨハネスブルグ動物園に行きましたが，動物と直接触れ合うことができ，特に大きなニシキヘビに直接触れたり，フクロウと一緒に写真撮影ができたり，貴重な体験ができました。

２日目は，ビーズ細工に挑戦しました。南アフリカ共和国などに居住するズールー族やンデベレ族の民族衣装や装飾品には，昔からビーズ細工が施されていましたが，今はその伝統のビーズ細工を応用して人形や玩具作りが盛んに行われています。今回は，思い思いの色のビーズを使って，世界に一つの星や猫の形の作品をつくりました。午後には，写真はありませんが，ノースゲート・アイス・リンクで鮮やかな照明の中，スケートを存分に楽しみました。

最終日は，インパラ・ショッピングセンターに全員で買い物に出かけ，南アの炭火焼であるブライに挑戦しました。一番の人気は，お肉ではなく，トウモロコシだったようです。

次号では，野外学習活動についての特集号をお届けします。

「ふれあいウィーク」　小学部１年から小学部４年まで

第１日目　アクロブランチでのアスレチック体験

ハーネスを付けて，本格的なアスレチックに挑戦！忍者のように身軽にひょいひょいと乗り越えられました。

・ローリーパーク動物園の見学，餌やり体験

なんと本物のニシキヘビが！触ってみると意外に冷たかったです。たくさんの鳥たちもかわいかったです。

第２日目　　ビーズ細工　　*南アの伝統工芸品として有名です*

自分の作りたいビーズ細工に挑戦！世界に一つしかない宝物が完成しました。

みんなで作品と一緒にパチリ！

第３日目　　食材購入　ブライ体験

自分たちでインパラ・ショッピングセンターで食材を購入し，ブライをして，おいしい昼ご飯をつくりました。
まずは，みんなでテーブル運び。お米も丁寧に洗って。おいしいご飯が炊けますように！

ご飯はふっくら炊けました。おやつも上手に分けられました。南アの焼き肉，ブライをたっぷり楽しみました。